

アップデートサービスのご連絡

- アップデートサービスにより、一部の機能が仕様アップとなります。
- 仕様アップすることにより設定内容が一部変更になりますので、この説明書は取扱説明書とともに、いつでも見られるように保存してください。

アップデートにより仕様アップされる機能

1. HDV 機器（デジタルハイビジョンビデオカメラなど）との i.LINK（TS）接続が可能となります。

HDV 機器に録画されているタイトルの再生や、本機のハードディスクへのダビングが楽しめます。ハイビジョンビデオカメラの場合は、カメラの映像を録画することが可能です。

▶▶▶ 本書の 2 ページ -3 ページ

2. AV-HDD として、i.LINK（TS）接続が可能となります。

AV-HDD 対応機器の i.LINK 操作パネルから本機のハードディスク内に録画した番組を一覧表示（録画リスト表示）させて再生したり、ハードディスク内の番組を消去・保護するなど便利な機能がご使用になれます。（AV-HDD に対応した i.LINK 機器からの本機のコントロールについてはそれぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。）

▶▶▶ 本書の 4 ページ

3. CATV 経由で楽しめる地上デジタル放送の周波数帯域が広がります。

UHF 帯に加え VHF 帯、ミッドバンド（MID：C13～C22）帯、スーパーハイバンド（SHB：C23～C63）帯まで視聴対応いたしました。

▶▶▶ 本書の 5 ページ -6 ページ

HDV 機器との i.LINK (TS) 接続について

- アップデートにより、HDV 機器（ハイビジョンビデオカメラなど）との i.LINK(TS) 接続が可能となります。
- HDV 機器（ハイビジョンビデオカメラなど）と i.LINK(TS) 接続して楽しめる機能は、HDV 機器に録画されているタイトルの再生とダビングです。ハイビジョンビデオカメラの場合はカメラの映像を録画することが可能です。ハイビジョン映像をそのままの画質で、本機のハードディスクへダビングまたは録画が可能となります。（本機の映像を i.LINK (TS) 接続で HDV 機器（ハイビジョンビデオカメラなど）にダビング/録画することはできません。）

HDV機器をi.LINK(TS)接続して操作する

- HDV（ハイビジョンビデオカメラなど）と i.LINK(TS) 接続したときは HDV 専用の i.LINK 操作パネルが表示されます。

本機に接続したHDV機器の操作パネル（デジタルハイビジョンビデオカメラを接続した場合）

HDV機器をビデオモードにしたときの操作パネル



HDV機器をカメラモードにしたときの操作パネル



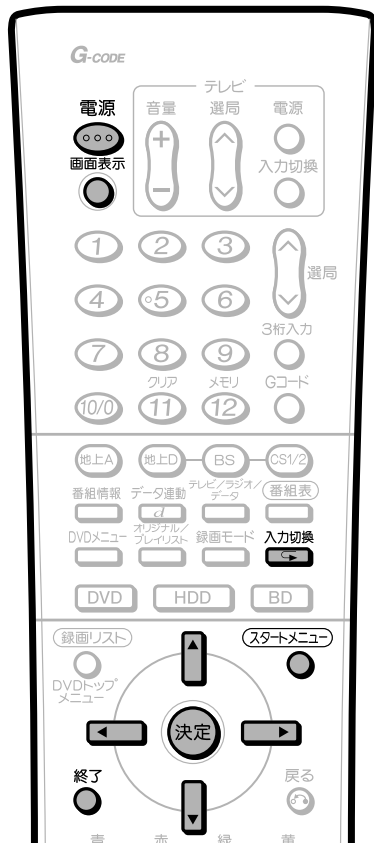
- 操作できるボタンは接続している機器により異なります。表示されていても操作できない場合があります。

●操作ボタンの機能

- 電源 電源の入/切
- 停止
- ▶ 再生
- ⏸ 一時停止
- ◀◀ 巻戻し
- ▶▶ 早送り
- ◀◀ 1つ前に戻って頭出し
- ▶▶ 1つ先に進んで頭出し

※ 入力切替ボタンについて

- i.LINK操作パネルの入力切替ボタンは、本機から i.LINK (TS) 機器への出力と、i.LINK (TS) 機器からの入力の切り換えを行います。（取扱説明書「2.操作編」116ページでi.LINK (TS) を選ぶと、「出力」になります。） i.LINK(TS) 選択時にi.LINK (TS) 機器を再生すると、自動的にi.LINK入力となります。



●i.LINK(TS)機器を操作する

HDV 機器を操作する

- 1 本機のi.LINK (DV入力/TS) 端子にHDV 機器を接続し、HDV機器の電源を入れる
- 2 本機の電源を入れる
- 3 リモコンの **入力切替** を押して「i.LINK (TS)」を選ぶ
 - 押すたびに「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK (TS)」→「放送受信」と切り換わります。
- 4 **◀▶** を押して「機器選択」を選び、**決定** を押す



次ページの手順 5 へつづく ➤

5 操作したい機器を $\left[\uparrow\downarrow\right]$ を押して選び、 \odot を押す

- 接続されている機器が表示されます。(本機で使用できない機器は、接続しても表示されません。)



- \odot を押すと、選んだ機器の操作パネルが表示されます。

6 i.LINK (TS) 機器操作パネルでHDV機器を操作する



- リモコンの $\left[\uparrow\downarrow\right]$ を押して操作パネル上のボタンを選び、 \odot を押します。操作パネル上のボタンが動きます。
- 操作パネルを消すときは、 \odot を押します。もう一度表示させるときは、 \odot を押します。

HDV機器に録画されているタイトルを本機のHDDに録画する

準備

- 1 本機のi.LINK (DV入力/TS) 端子にHDV機器を接続し、HDV機器の電源を入れる
- 2 本機の電源を入れる
- 3 録画モード $\left[\text{録画モード}\right]$ を押す
- 4 $\left[\uparrow\downarrow\right]$ を押して録画モードを選び、 \odot を押す
- 5 リモコンの $\left[\text{入力切換}\right]$ を押して「i.LINK (TS)」を選ぶ
 - 押すたびに「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK (TS)」→「放送受信」と切り換わります。

HDV機器の操作

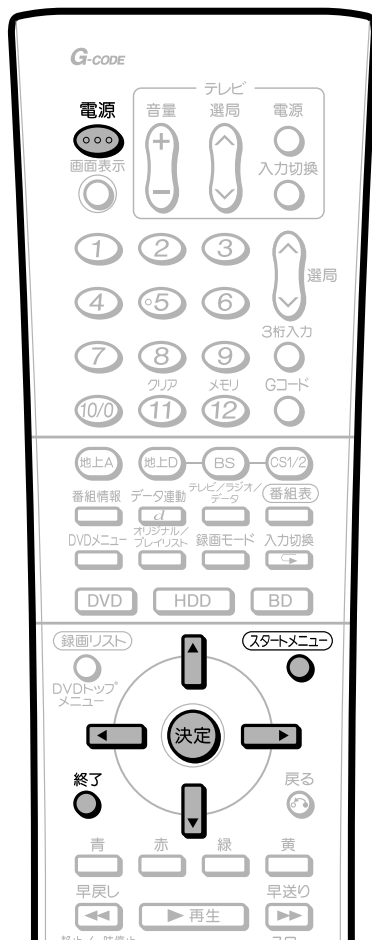
- 6 i.LINK操作パネルでHDV機器を操作し、HDV機器を再生する
 - デジタルハイビジョンビデオカメラの映像を直接録画したいときは
 - デジタルハイビジョンカメラをカメラモードにします。
 - i.LINK操作パネルの $\left[\text{入力切換}\right]$ を押し入力画面に切り換えます
- 7 録画したいシーンで $\left[\text{録画}\right]$ を押す
 - 本機側で録画が始まります。
- 8 録画を終了するときには $\left[\text{録画停止}\right]$ を押す

本機の操作

AV-HDD 機器としての i.LINK (TS) 接続について

- アップデートにより、i.LINK カテゴリーの設定項目に「AV-HDD」が追加されます。
(取扱説明書「2. 操作編」115 ページ)
- AV-HDD に対応した i.LINK 機器と i.LINK (TS) 接続したときは i.LINK カテゴリーの設定を「AV-HDD」に設定します。
- AV-HDD に対応したシャープ製液晶テレビと i.LINK (TS) 接続したときは、液晶テレビの i.LINK 操作パネルを使用し、本機のハードディスク内に録画した番組を一覧表示 (録画リスト表示) させて再生したり、ハードディスク内の番組を消去・保護するなど便利な機能がご使用になれます。(AV-HDD に対応した i.LINK 機器からの本機のコントロールについてはそれぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。)

i.LINK(TS)機器と接続するための準備をする



● 本機の i.LINK カテゴリーを設定する

設定の操作手順

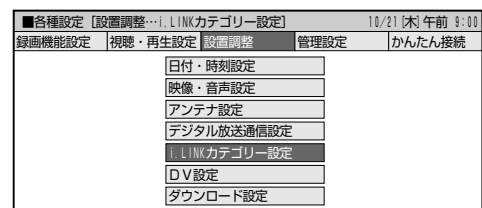
- 1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力 (ビデオ1、外部入力1 など) に切り換える
- 2 本機の電源を入れる
- 3 **スタートメニュー** を押す
 - スタートメニューが表示されます。

- 4 **決定** を押す

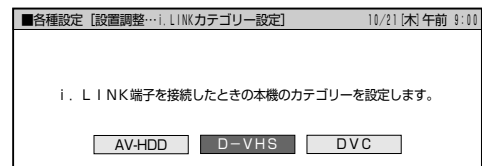


- 5 **設定調整** を選ぶ

- 6 **i.LINK カテゴリー設定** を選び、**決定** を押す



- 7 **本機のカテゴリー** を選び、**決定** を押す



- 通常は、**D-VHS** に設定します。
- AV-HDD に対応した機器と接続したときは、**AV-HDD** に設定します。

- 8 **終了** を押す
 - 設定の操作を終了します。

お知らせ

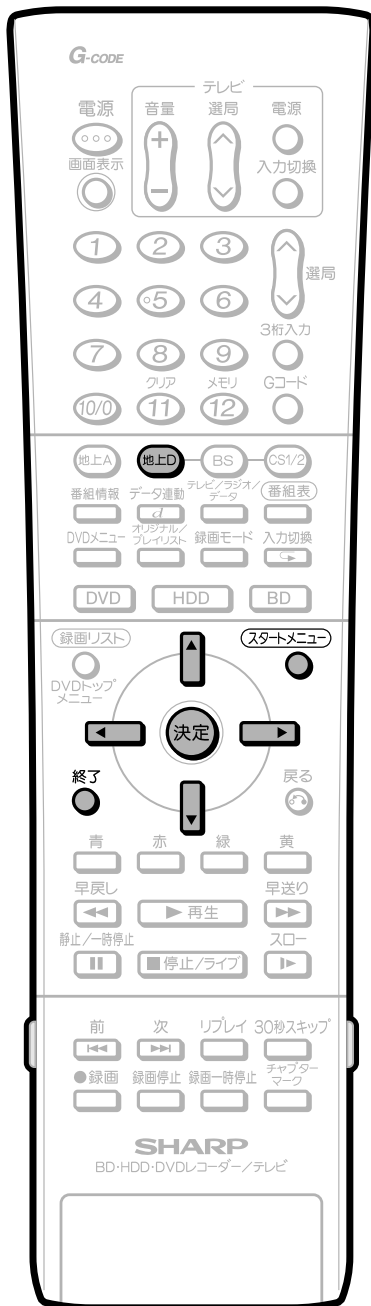
AV-HDD に対応したシャープ製液晶テレビで録画リストを表示させたとき

- アップデート以前に録画した番組や地上アナログ放送を録画した番組は、録画リストの日付・時刻情報表示欄が「—」表示となります。

地上デジタル放送のCATV 対応について

- これまではCATV 経由で視聴できる地上デジタル放送はUHF 帯に限られておりましたがアップデートにより、VHF帯、ミッドバンド (MID : C13~C22)帯、スーパーハイバンド(SHB : C23~C63)帯まで視聴対応いたしました。
- そのため、地上デジタル放送チャンネル設定 (取扱説明書「1. 接続・準備編」81 ページ~82 ページ) が一部変更されております。地上デジタル放送のチャンネル設定は、下記の手順で操作してください。(本書の6 ページ手順6の操作が加わりました。)

地上デジタルチャンネルを自動設定する



地上デジタルチャンネル設定の準備

- 取扱説明書「1. 接続・準備編」73ページ「アンテナ・信号テストをする」~78ページの地上、BS・110度CSデジタル放送を視聴するための準備を、はじめに行ってください。
- **地上D** を押して、地上デジタル放送に切り換えてください。

準備

チャンネル設定の操作手順

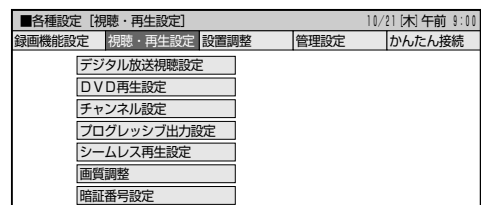
1

- ① **スタートメニュー** を押す
- ② **↑ ↓ ← →** で「各種設定」を選び、**決定** を押す



2

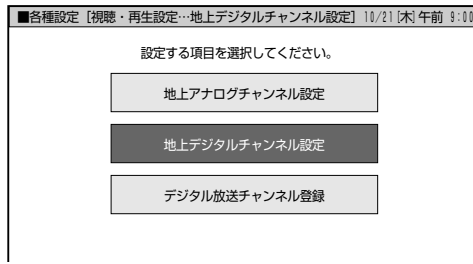
- ① **← →** で「視聴・再生設定」を選ぶ



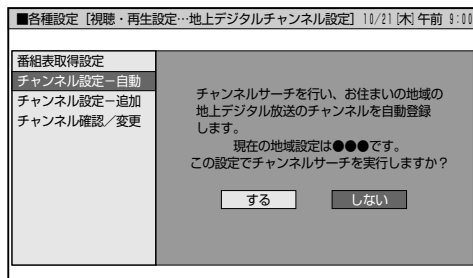
- ② **↑ ↓** で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す

次ページの手順3へつづく

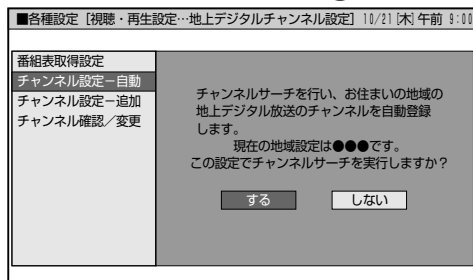
3 上下で「地上デジタルチャンネル設定」を選び、決定を押す



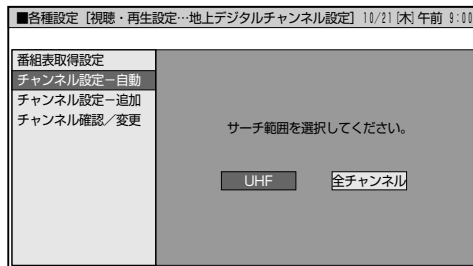
4 上下で「チャンネル設定-自動」を選び、決定を押す



5 左右で「する」を選び、決定を押す

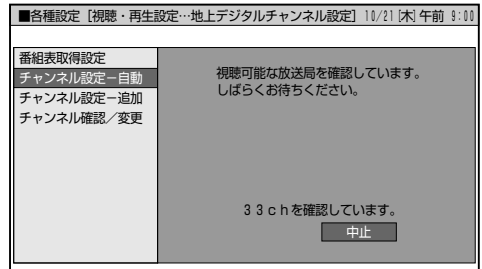


6 左右で「UHF」または「全チャンネル」を選び、決定を押す

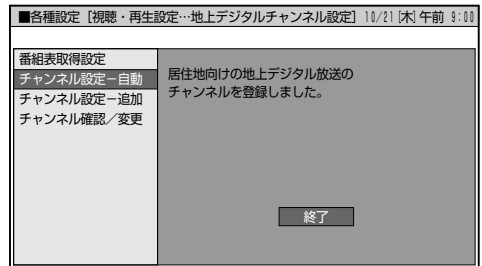


- 地上デジタル放送の信号が、CATVパススルー方式*で配信されているときは「全チャンネル」を選びます。

7 自動設定が開始され、確認中の画面が表示されます。



自動設定が終了すると、登録終了の画面になります。



8 「終了」で決定を押す

9 終了を押し、通常画面に戻す

* CATV パススルー方式とは

- CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままCATV網に信号を配信する放送方式です。
- この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なるチャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。
- 本機で受信できる地上デジタル放送は、UHF帯に加えて「VHF帯、ミッドバンド (MID : C13 ~ C22) 帯、スーパーハイバンド (SHB : C23 ~ C63) 帯」です。